



白河市 議会だより

2025.5.1

1月臨時会

3月定例会

VOL.79



昨年は能登半島の大地震ではじまり、夏には同じく北陸を中心とした地域で集中豪雨が発生するなど災害が多い一年でした。そして今年に目を移せば、異常に乾燥した日が日本中で続き、2月下旬には岩手県大船渡市で発生した山火事が2週間以上も続くなど大きな災害が発生しました。テレビを見ていると14年前の「東日本大地震」を思い出さざるを得ませんでした。改めて犠牲者及びそのご家族の皆様にご心よりお悔やみを申し上げますとともに未だ避難をされている方々にお見舞いを申し上げます。

それらを踏まえ、2月27日に開会した3月定例会では、昨年同様、鈴木市長と市議等が「仁の心」の陣羽織を着用し、議会に臨みました。

この「仁の心」とは、1868年、戊辰戦争時、白河の人々が敵味方の隔てなく犠牲者を手厚く弔ったとの史実があり、この精神を引き継ぐ市民が今もなお、永きわたり供養を続けています。これが「仁の心」であり、市民の間で受け継がれてきた「思いやりの心」と「慈しみの心」であり、次世代へ引き継ぐべき大切なことであると思われます。

〈令和7年1月臨時会・ 3月定例会〉

目次

- ・1月臨時会・3月定例会 2～4p
- ・総括質疑..... 4p
- ・請願..... 5p
- ・討論・採決..... 6p
- ・各常任委員会の審査..... 7～9p
- ・行政視察リポート..... 10p
- ・一般質問..... 11～15p
- ・人事案件..... 15p
- ・6月定例会予定/表郷天狗山「天狗の花まつり」
/編集後記 16p